

研究課題名	膵癌におけるCA125の臨床的意義の検索
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科外科学 教授 高橋 信也
研究期間	2023年1月20日(倫理委員会承認後)～2023年12月31日
対象者	2002年5月から2022年5月の間に、広島大学病院消化器外科で膵癌に対する手術を受けた患者さんの内、手術前にCA125を測定している患者さん
意義・目的	腹腔洗浄細胞診陽性の膵癌は予後が悪いことが知られていますが、腹腔洗浄細胞診陽性の予測因子は未だよくわかっていません。今回、腫瘍マーカーの一つであるCA125と腹腔洗浄細胞診陽性の関連および膵癌における測定の有用性を検索する目的で、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は身長、体重、性別、術前・術後の血液検査値、腫瘍因子(組織型、進行度など)、手術所見(手術時間、術式など)、術前・術後化学療法の有無、予後(無再発生存期間、再発形式など)です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科外科学 教授 高橋 信也
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5216 広島大学病院消化器外科 医師 上村 健一郎